

世界一大きな授業 2013

すべての子どもに教育を。みんなが動けば世界は変わる。

4月15日(月)～5月12日(日)

「学校に行けない子どもをゼロに！」 全国1千校・10万人、世界の約束を後押し。

学校に通えない子どもは、世界に6,100万人、読み書きができない成人は7億7,500万人います。そんな現実を変えるべく世界のNGOや先生が呼びかけ、「すべての人に教育を」を合言葉に地球規模のイベント「世界一大きな授業」が今年も行われます。毎年100か国以上で開催、2008年には800万人が参加してギネス登録。日本でも年々参加者が増え、去年は全都道府県の小学校～大学502校/グループ・5万5千人以上に。2013年は4/15～5/12に開催し、1千校・10万人の参加を見込んでいます。」

世界の教育は改善されている？

2000年、日本政府を含む各国政府・国連機関は2015年までの初等教育の完全普及を含む「万人のための教育」目標※達成を約束しました。就学の男女格差是正など改善はされていますが、2015年の達成は困難な見通しです。約束が果たされるよう、途上国・先進国それぞれの政府に働きかけることが「授業」開催の最大の目的です。アンジェリーナ・ジョリー、ジダンなどのセレブも参加しています。

日本ではどんな授業？

「文字が読めないとうなる？」
「世界中の子どもが学校に通えるためにはどのくらいの資金が必要？」などを学べる、グループワークによる参加型プログラムの教材を主催者(JNNE)が提供します。参加校/グループがそれを使って約45分の「授業」を行い、世界を見つめ、世界とのつながり、自分にできることを考えます。

子どもが国会議員に授業！

「授業」は、子ども・市民の国際理解を広げるだけでなく、2010年から日本独自企画として、国会議員が「生徒」、子どもたちが「先生」となっての議員イベントを議員会館で開催。さらに子どもたちが、全国の「授業」参加者を代表して外務大臣などに面談。これらを通じて、途上国への教育支援の強化を訴えかけています。

※「万人のための教育」目標

Goal 1:乳幼児のケア、教育の拡充 Goal 2:初等教育の完全普及の達成

Goal 3:青年・成人の学習とライフスキル獲得の促進 Goal 4:成人の非識字率50%減

Goal 5:ジェンダー格差解消と平等の達成 Goal 6:教育の質の改善

主催：教育協力NGOネットワーク(JNNE) *途上国で教育協力を行うNGO 22 団体

共催：プラン・ジャパン

助成：庭野平和財団 協賛：アーユス仏教国際協力ネットワーク 協力：地球対話ラボ

後援：文部科学省、外務省、国際協力機構、動く→動かす、日本国際ボランティア学生協会、日本YMCA同盟、ガールスカウト日本連盟

「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議、なんとかしなきゃ！プロジェクト、ボーイスカウト日本連盟

取材・参加申込先：「世界一大きな授業」事務局

E-mail : advocacy@plan-japan.org TEL : 03-5481-0030 FAX : 020-4662-2085

●ホームページ : www.jnne.org/gce2013 ●Facebook : www.facebook.com/jnne.gce

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F プラン・ジャパン内

次回リリース予告

「世界一大きな授業 2013」の教材が完成！ 乞うご期待！